

日本地質学会近畿支部 2015 年度事業報告

「地質の日」イベント開催報告 第 32 回地球科学講演会

共催：日本地質学会近畿支部・大阪市立自然史博物館・地学団体研究会大阪支部

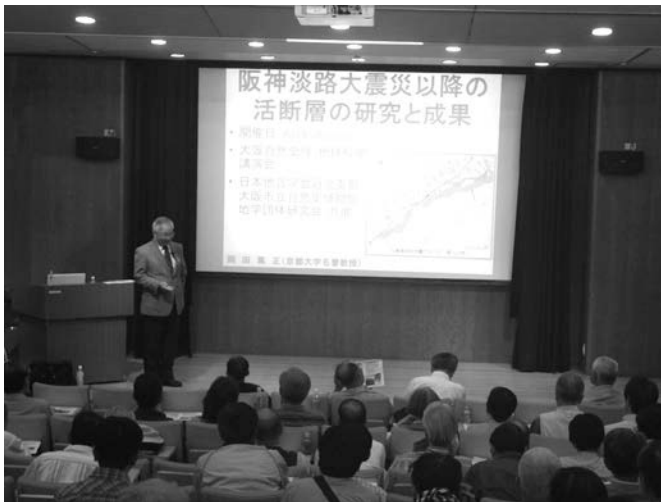
日時：5 月 10 日（日）13:30～15:30

場所：大阪市立自然史博物館 講堂

講演テーマ：「阪神淡路大震災以降の活断層の研究と成果」

講師：岡田篤正氏（京都大学名誉教授・立命館大学客員研究員）

参加者：150 名



岡田氏の講演を熱心に聴く参加者

自然観察会「岸和田市南部の地質」

共催：きしわだ自然資料館、地学団体研究会大阪支部、日本地質学会近畿支部

実施日：2015 年 10 月 25 日（日）

案内者：奥平敬元 氏（大阪市立大学理学研究科）

定員：40 名（定員を超えた場合は抽選），申込：85 名，抽選で 44 名

当日一般参加者：34 人

実施地域と見学内容：大阪府岸和田市河合町周辺。領家帯河合マイロナイト，大阪層群と花崗岩との衝上断層露頭，鍋山安山岩などの見学。